molten®
From the Inside Out

ルーツ ウェイ

ヒーターセットプレート

取扱説明書

目　次

○梱包内容・・・・・・・・・・・・・・・P1
○設置方法・・・・・・・・・・・・・・・P2
○制御ボックス設定方法・・・・・・・・P4
○点検項目・・・・・・・・・・・・・・・P5
○このようなときには・・・・・・・・・P6
○お手入れ方法・・・・・・・・・・・・P7
○運搬・保管方法・・・・・・・・・・・P8
○注意事項・・・・・・・・・・・・・・・P9
○仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・P11

安全にお使いいただくために

この度は当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後もいつでも見られる場所に大切に保管してください。利用者様の健康状態や体調が変化した場合には医師や看護師、福祉用具専門相談員などの専門の方に相談した上でご使用ください。利用者様の身体状態、設置場所を十分確認し、安全であることを確認してからご使用ください。

安全上の注意 必ずお守りください

①利用者様や他の人への危害･財産への損害などを未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
取扱説明書に表示されている記号や用語は、表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次のような表示区分であらわしています。

⚠警告：死亡または重傷などを負う可能性を意味します。

⚠注意：障害を負うまたは物的損害を発生させる可能性を意味します。

注意：本製品の故障を防止するための注意事項や、より満足に使用していただくためのアドバイスを意味します。

②お守りいただく内容の種類を次の表示区分であらわしています。

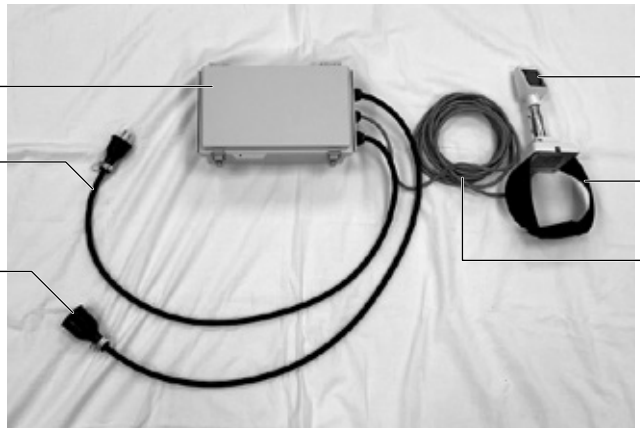
⃠：してはいけない「禁止」を意味します。

(!)：必ず実行していただく「強制」を意味します。

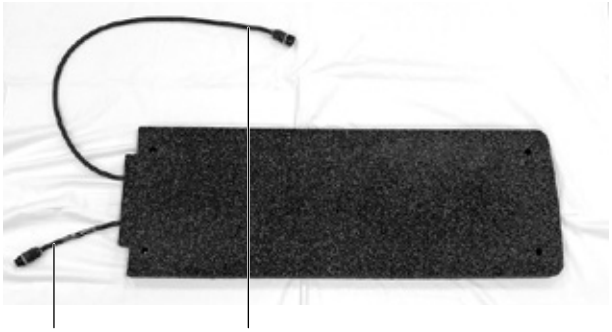
梱包内容

以下の部品が全てそろっているか、破損･変形などしていないかを確認してください。
万が一、部品の不足･破損があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

環境センサー：1台



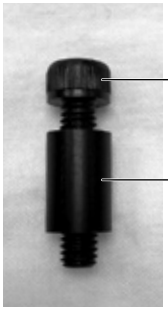
ヒーターセットプレート：2～5枚



ヒーターセットプレート･端末：1枚

専用電源コード：1本

ヒーター固定ボルトセット



付属品

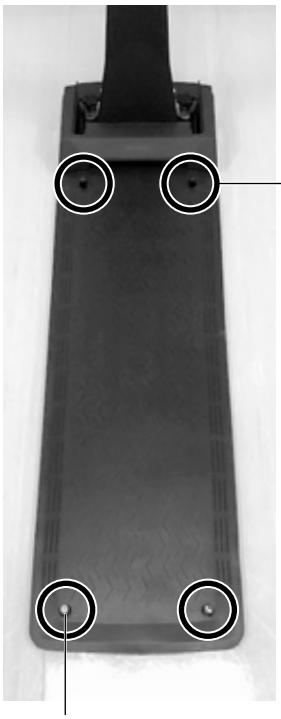
取扱説明書
兼 保証書
：1部

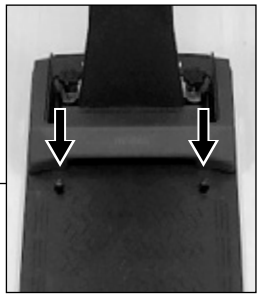
設置方法

ルーツ ウェイを設置した状態で簡単に取り付けることができます。
（ルーツ ウェイ各部の取り付け･取り外し方法はルーツ ウェイ取扱説明書をご確認ください。）

1 ベースプレートにヒーターセットプレートを取り付ける

【ヒーターセットプレート･端末】は使用する電源コンセントから一番離れたベースプレートに設置します。それ以外のベースプレートには、【ヒーターセットプレート】を設置します。

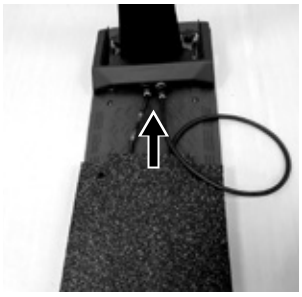




①支柱カバーおよびボックスカバー上部を外します。

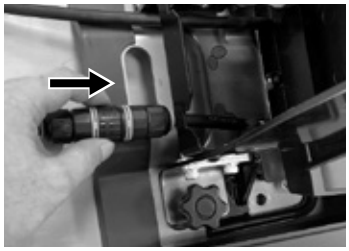
②固定ボルトにパイプスペーサーを通し、ベースプレートの四隅にあるプレート固定穴に取り付けます。
手で固定ボルトをしめ、最後に硬貨やマイナスドライバーで増しじめしてください。

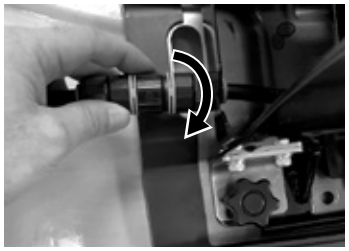
③ヒーターコードをカバー前面下部のすき間から通し、ベースプレートカバーの上からヒーターセットプレートを置きます。


カバー前面の隙間からコードを通します。

ヒーターセットプレートの四隅にある通し穴に固定ボルトを通しながら置きます。

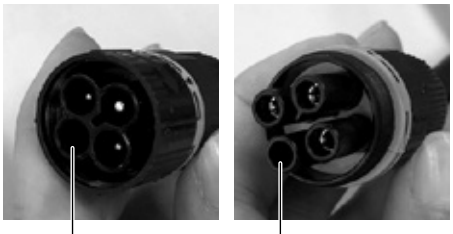
2 ヒーターコードを連結する





①ヒーターコード(長)の先端を隣のヒーターコード(短)と接続します。
※固定リングを回してしっかりとしめて固定してください。

コネクタには差し込む向きがあります。
しっかりと確認して接続してください。



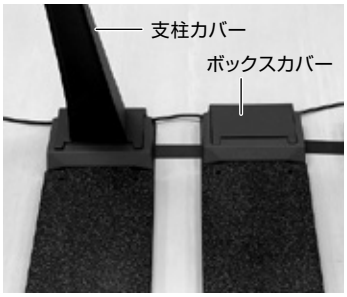
②接続したコネクタ部は支柱内部またはボックスカバー内部に収めてください。
※支柱がある場合は、支柱内部にコネクタ部を収めます。

3 電源コードを連結する

電源コンセントに一番近いベースプレートに設置したヒーターセットプレートのヒーターコードに、電源コードを接続します。

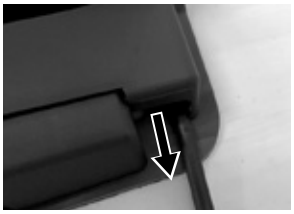
※接続方法はヒーターコード連結方法と同様です。

4 支柱カバー・ボックスカバーを取り付ける



支柱カバーおよびボックスカバー上部を取り付けます。

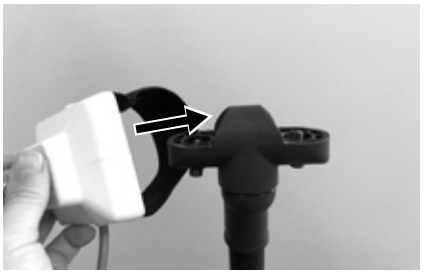
※コードをカバー側面の隙間から出すように取り付けます。



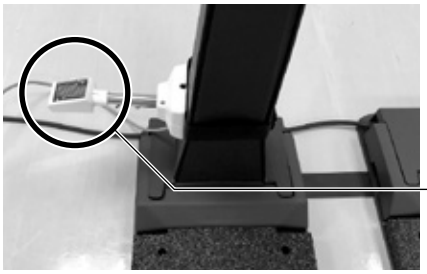
5 環境センサーを取り付ける

①電源コンセントに近い、雪にあたる位置にある支柱にセンサー部を取り付けます。

※作業はエンドグリップと伸縮手すりを外して行ってください。伸縮手すりの取り付け･取り外し方法は「ルーツ ウェイ」の取扱説明書をご確認ください。



センサー部のベルトを支柱の先端から通します。



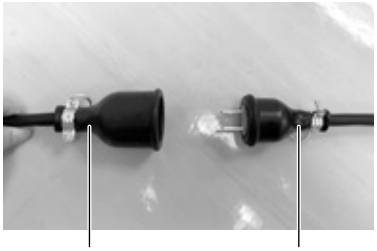
支柱までベルトを通し、下がらなくなる位置までセンサー部を下げて取り付けます。

感知部が空を向くように取り付けてください。

⚠ 警告

①センサー部は降雪時にセンサー部が雪に当たる位置で、歩行の妨げにならないように設置してください。

②センサー部は他機器や家屋の排熱の影響を受ける場所に置かないでください。
外気温測定が正常に行えなくなります。



②環境センサーの制御ボックスを雪や雨で濡れない場所におき、ヒーター接続コードにヒーターセットプレートの電源コードを接続してください。

※奥までしっかりと差し込んでください。

③環境センサーの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

⚠ 警告

①環境センサーの制御ボックスは、直接雨や雪がかかる場所に置かないでください。

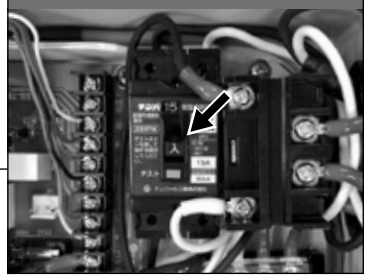
②100vの屋外防雨型単独コンセントに接続してご使用ください。

設置方法

6 環境センサーの設定を行う

ルーツ ウェイを設置した状態で簡単に取り付けることができます。
（ルーツ ウェイ各部の取り付け･取り外し方法はルーツ ウェイ取扱説明書をご確認ください。）

電源ブレーカー：【入】の状態



①制御ボックスのフタを開きます。

②ボックス内の漏電ブレーカーが【入】になっていることを確認します。

③操作パネルの【運転／停止】ボタンを押し、電源を入れます。

④制御ボックスのフタを閉じて、しっかりとロックします。

制御ボックス設定方法

【降雪ランプ】：降雪検知中に点灯
遅延タイマー作動中に点滅
【出　　力】：ロードヒーティング機能作動中に点灯

① 運転／停止

ボタンを押すと電源が【ON】になります。もう一度押すと電源が【OFF】になります。

② モード

ボタンを押すと【自動運転】【手動運転】【待機状態】に切り替わります。

【自動運転】
外気温2℃以下（降雪センサーで検知）で降雪中にヒーター機能が作動します。雪が止んだ後、遅延タイマー設定時間※の間はヒーターが作動します。
※工場出荷状態：30分

【手動運転】
制御ボックスの電源が入っている間、常にヒーター機能が作動します。

【待機状態】
自動･手動どちらのランプも消灯し、降雪センサーおよびロードヒーティング機能を停止します。

制御ボックス設定方法

③ UP／DOWNボタン

ボタンを押すと温度･残時間表示器の表示が切り替わります。

表示例

【気温表示】

※　気温(℃)

【遅延タイマー残時間表示】

時間　分

※一番左のセグは気温表示時には常に【1】と表示されます。
（設定表示）

④ 設定（遅延タイマーの設定変更）

ボタンを長押しすると残時間表示が点滅し、遅延タイマーの設定値が表示されます。（工場出荷状態は30分）
この状態で【UP／DOWN】ボタンを押すと、0分～5時間までの18段階で表示が切り替わります。
変更後、再度ボタンを押すと設定変更モードが終了し、遅延タイマー設定時間が変更されます。

点検項目

設置後または定期点検時に下記の点検項目を確認してください。
異常があった場合は、お求めの販売店または㈱モルテン健康用品事業本部お客様窓口までご相談ください。

点検項目		確認	
1	**ヒーターコード、電源コードの確認** ・コードの被覆破損や変形、電源プラグの変形などはありませんか? ・プラグが奥までしっかりと刺さっていますか? ・プラグの固定はしっかりとされていますか?	**YES** □	**NO**
2	**ヒーターセットプレートの確認** ・破損、変形などはありませんか? ・ベースプレートにしっかりと固定されていますか?	**YES** □	**NO**
3	**環境センサーの確認** ・降雪センサーやコード、制御ボックスの破損などはありませんか? ・降雪センサーはしっかりと固定されていますか? ・降雪センサーのセンサー面に雪が当たるようになっていますか? （向き･位置）	**YES** □	**NO**
4	**ロードヒーティング機能の確認** ・制御ボックスを手動運転にして表面が暖かくなりますか? ※暖かくなるまで10～20分程度時間がかかります。	**YES** □	**NO**

このようなときには

症　状	確　認	処　置
雪が解けない	電源プラグが電源コンセントに接続されていますか?	電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
	ヒーターコード、電源コードはすべて接続されていますか?	コードを接続してください。
	制御ボックスの漏電ブレーカーが切れていませんか?	ブレーカーを【入】にしてください。(P4参照)
	制御ボックスの電源が【OFF】になっていませんか?	制御ボックスの【運転／停止】ボタンを押して、電源を【ON】にしてください。(P4参照)
	降雪センサーが雪の当たらない位置･向きになっていませんか?	降雪センサーに雪が当たる位置･向きに設置してください。(P3参照)
	プレートの中央を歩行していますか?	プレート端部10cmの範囲はヒーターの有効範囲外です。 プレートの中央を歩行してください。
	外気温が3℃以上になっていませんか?	環境センサーを自動運転にしている場合は、外気温2℃以下の降雪中しかロードヒーティング機能が作動しません。 3℃以上で降雪している場合は、手動運転に切り替えてください。
	外気温が低すぎませんか? 使用可能な外気温:−20〜+10℃ ※環境センサー自動運転時は+2℃以下	外気温が低すぎる(−20℃以下)の場合は、使用を控えてください。
	降雪量が多すぎませんか? 使用可能な降雪量：3cm/h以下	降雪量が多すぎる(3cm/h以上)は、使用を控えてください。

上記の処置で直らなかった場合、またはその他の現象の場合は、お求めの販売店または㈱モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口までご相談ください。

株式会社 モルテン 健康用品事業本部 お客様窓口
TEL(082)578-9226
〈電話による受付時間〉月曜日〜金曜日／9:00〜17:00 ※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

お手入れ方法

汚れの落としかた

●ヒーターセットプレート

毛先の柔らかいブラシなどで掃いて、表面の砂や土などの汚れを落としてください。
汚れがひどい場合は、水洗いしてください。洗った後は、しっかりと乾かしてください。

> ⚠ **注意**　灯油、エンジンオイルなどを多量にこぼした場合は、すぐに水で洗い流してください。

●ヒーターコード、電源コード、環境センサー

柔らかい布で乾拭きするか、水拭きしてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄め柔らかい布に浸し、よく絞ってから清拭してください。
仕上げに水拭きしてください。
水拭きをしたあとは乾いた布で水分をふき取ってください。

- ⃠ ヒーターコードや電源コードのプラグ部分、制御ボックス内部は濡らさないでください。
- ⃠ 有機溶剤（シンナーやベンジンなど）、殺虫剤、強制洗剤は使用しないでください。
- ⃠ ツヤ出し剤などを塗布すると、滑って転倒するおそれがありますので、使用しないでください。
- ⃠ 金属ブラシ、ナイロンたわしなどはキズをつけるため、使用しないでください。
- ⃠ 60℃以上の温度を加えないでください。

消毒のしかた

アルコール消毒剤や次亜塩素酸ナトリウム消毒剤で清拭消毒してください。
上記以外の消毒剤を使用する場合や、製品全体の消毒を行う場合は、お求めの販売店にご相談ください。

- ⃠ ヒーターコードや電源コードのプラグ部分、制御ボックス内部は濡らさないでください。
- ⃠ 次亜塩素酸ナトリウム消毒剤を使用する場合は、0.1%以下に希釈して清拭し、仕上げに水拭きしてください。
- ⃠ オゾンガスおよびホルムアルデヒドガスは使用しないでください。
- ⃠ 60℃以上の温度を加えないでください。

運搬方法

運搬する場合は、ヒーターコードの接続を外して別々に運んでください。

> ⚠ **警告**
> ①ヒーターコードを接続した状態で運ばないでください。
> ②車両に載せて運搬する場合は、上に重量物を重ねたり、プレートを折り曲げたままにしないでください。

保管方法

●ヒーターセットプレート

汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。
ヒーターコードの接続は外し、プレートを折り曲げずに保管はしてください。
直射日光の当たらない場所で保管してください。(材質、色が変化するおそれがあります。)
湿気の多い場所では保管しないでください。(サビ、カビ発生の原因になります。)

●環境センサー

汚れを取り除き、よく乾燥させて保管してください。
降雪センサーコード、電源コードは無理に折り曲げずに保管してください。
直射日光の当たらない場所で保管してください。(材質、色が変化するおそれがあります。)
湿気の多い場所では保管しないでください。(サビ、カビ発生の原因になります。)

注意事項

⚠ 警告

①融雪目的以外には使用しないでください。

②「ルーツ ウェイ」以外の製品に設置したり、ヒーターセットプレート単体で設置しないでください。

③製品に異常がある場合は、使用しないでください。

④屋外防雨型単独コンセント（100V）に接続してご使用ください。
防雨型コンセント以外に接続して使用すると、漏電や発火の原因になるおそれがあります。

⑤環境センサーの制御ボックスは、直接雨や雪がかかる場所に置かないでください。
制御ボックス内部が濡れると、漏電や発火の原因になったり、製品が破損するおそれがあります。

⑤環境センサーの制御ボックス内部は、濡れた手で触らないでください。
感電したり、製品が破損するおそれがあります。

⑥気温10℃以上で手動運転（ロードヒーティング機能常時ON）はしないでください。
発火の原因になるおそれがあります。

⑦スパイクシューズや杖用アイスピックを使用してヒーターセットプレートの上を通らないでください。
製品が破損するおそれがあります。

⚠ 注意

①ルーツウェイのベースプレートにしっかりと固定して使用してください。

②降雪センサーは、センサー部が雪にあたる位置・向きに置いてください。

③使用可能外気温（-20℃～＋10℃）、降雪量（3cm／h以下）を超える場合は、使用しないでください。
雪が解けなかったり、発火（外気温高温時）の原因になるおそれがあります。

④灯油、エンジンオイルなどを多量にこぼした場合は、すぐに水で洗いながしてください。
製品が破損するおそれがあります。

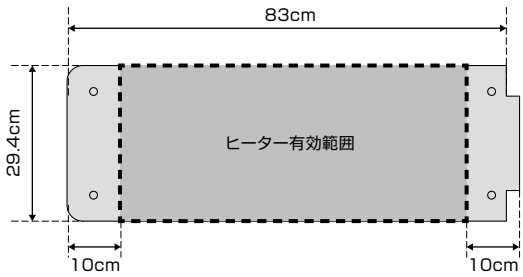
仕 様

ルーツ ウエィ ヒーターセットプレート

●素　　材：ベースプレート部=ゴムチップ
　　ヒーター部=炭素繊維ヒーター線
●使用可能環境：外気温=−20〜+10℃
　　湿度=0〜95%PH
　　降雪量=3cm/h以下
●耐　荷　重：100kg
●サ　イ　ズ：幅29.4×長さ83×厚み2cm
　　コード長さ=15cm(プラグオス)
　　80cm(プラグメス)
●重　　量：ヒーターセットプレート=4.9kg(1枚)

■1年保証

品番　MNTPOWH6SE(6枚セット)
　　MNTPOWH5SE(5枚セット)
　　MNTPOWH4SE(4枚セット)
　　MNTPOWH3SE(3枚セット)



開発・製造元

ISO9001認証取得
ISO13485認証取得
※床ずれ防止マットレス・体動センサの設計、製造および付帯サービスにて取得

本製品の取扱説明書は下記QRコードからダウンロードいただけます。

取扱説明書

株式会社 モルテン
健康用品事業本部
www.molten.co.jp/health
東京　札幌　仙台　埼玉　名古屋　大阪　広島　福岡
製品他、各種お問い合せは
〒733-0036　広島市西区観音新町四丁目10-97-21
TEL.082-578-9226
E-mail:health@molten.co.jp
〈電話による受付時間〉月曜日〜金曜日／9:00〜17:00
※祝祭日、年末年始、ゴールデンウィーク、夏季休業日など弊社休業日を除く

2022.10